

医療生協やまがたの現勢(2023年10月末)

- 組合員数 41,033人
- 班数 1,189班
- 出資金総額 2,827,032,026円

健康

ネットワークやまがた

医療生活協同組合やまがた

機関紙編集委員会

発行責任者：小川 裕

〒997-8567 山形県鶴岡市双葉町13-45

☎ 0235-22-5769

Q y-mcoop.com



組合員のみなさまの健康づくりに役立つ情報紙

さあ! 人間ドックで健康状態を知ることからはじめよう!

鶴岡協立病院 人間ドックの特徴

- 1 組合員割引制度があります。
- 2 胃の検査は選択制です。胃内視鏡検査と胃バリウム検査のどちらかを選ぶことができます。
- 3 人間ドック当日に血液検査結果による生活指導を受けることができます。一泊ドックは大腸カメラがコースにセット。
- 4 個室をご利用いただけます。
- 5 運動施設「メディカルフィットネスVIVID」を併設しています。



鶴岡協立病院の人間ドックは1978年に始まり、今年で45年を経過しました。自治体ドック、共済組合、健康保険組合等を中心に昨年度は7,875人と大変多くの皆様に受診していただきました。当院の人間ドック受診者数の推移は表1のとおりです。リピート率が例年、約7割と高いことも当院の特徴といえます。

また、2022年度年齢階層別人間ドック受診者数は表2に掲載いたしました。幅広い年齢層の方々が受診されてきています。今後も、各世代の方に、安心して受診していただくことを目指してまいります。



多くの方が人間ドックを受けています!

診いただけようという心がけ、皆様にご満足いただけたまいますように健診体制の充実と精度の向上に努めてまいります。

人間ドックを受ける「目的」

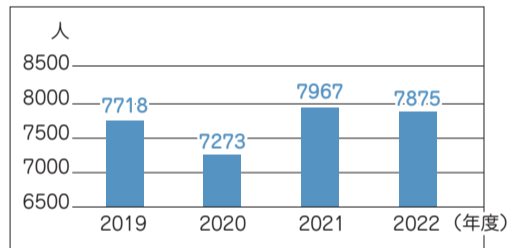


人間ドックの目的は、がんや生活習慣病などの病気を早期発見し、結果によつて得られたデータから、より健康であるためにはどうしたら良いのかを考え、食生活や生活習慣を見直し、病気を予防し、健康を維持・増進することです。

人間ドックを受ける「効果」

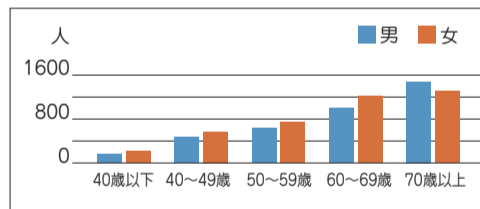
がんや生活習慣病など病気の初期は、自覚症状があらわれないことがあり、知らず知らずのうちに病気が進行してしまうこと

表1 人間ドック受診者の推移



2020年度は新型コロナウイルスの影響で受診者数が減少しました。

表2 年齢階層別人間ドック受診者数



(図1)

男女別のがんにかかりやすい部位

【男性】

- ◆ 肺 (5万3,279人)
- ◆ 大腸 (2万8,079人)
- ◆ 胃 (2万7,196人)

【女性】

- ◆ 大腸 (2万4,337人)
- ◆ 肺 (2万2,933人)
- ◆ 膵臓 (1万9,245人)

(厚生労働省「2021年の人口動態統計」より)

おすすめする検査

とも少なくありません。人間ドックを1年に一回受診し、詳細な検査によつて健康状態の把握をすることで、早い段階から適切な治療や予防が開始できます。

人間ドックを、ご自身や大切な方の「転ばぬ先の杖」として是非お役立てください。

積極的に受けることをおすすめする検査です

2021年の部位別がん死亡数の死因順位は、第1位は男性が肺がん、女性が大腸がんです。

胸部ヘリカルCT検査

ヘリカルCT検査の利点…小さな肺がんを発見できる

【おすすめする人のプロフィール】

- 咳や痰がでる ● 喫煙期間が長い方 ● 家系に肺がんになった方がいる ● 受動喫煙の環境にいる

大腸内視鏡検査

大腸内視鏡検査の利点…病変が小さければ内視鏡で治療できる

【おすすめする人のプロフィール】

- 便に血が混じったことがある ● 便秘と下痢を繰り返したり、便が細くなった ● 家族の中に大腸がんにかかった人がいる ● 大腸ポリープが見つかったことがある



ぞり火

▼10月に入り、平和について考える機会があった。一つ目は、地域の9条の会の学習会。岸田内閣が国会にも諮らず「敵基地攻撃能力(ミサイル爆弾を持つ)」、「軍事費大幅増(5年間で43兆円)」を決定した。あの無謀な侵略戦争の反省は忘れたのか、それでも憲法9条を持つ国の首相かと叫びたくなる。学習会では、「沖縄を再び戦場」にさせない、長年映像で訴えてきた三上智恵監督のDVDを視聴。中国、台湾に近い石垣島などの島々に中国の台湾への軍事侵攻に備えてミサイル基地や弾薬庫の建設工事を強行する現場。私たちは平和な島で「暮らしたいだけだ」と必死にあらがう人々。一つ目は、中村哲医師のアフガニスタンでの現地活動を描いた映像「荒野に希望の灯をともし」。病や貧困に苦しむ人々に寄り添い、井戸を掘り、用水路建設に取り組み。安心して生活できる環境の中でこそ平和は守れることを実証していた。武力で平和は守れない、生まれるのは憎しみ。失われるのはかけがえのない尊い命であることを、為政者は中村医師の爪の垢でも煎じて飲み学ばべきだ。(U・K)